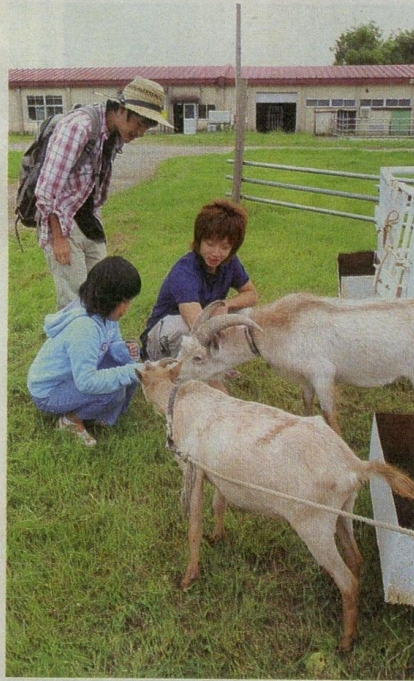


大湊村

広がる住民、学生の笑顔

触れ合い、挑戦メニュー多彩



学生から手ほどきを受け、ヤギに餌を与える子ども(県立大大湊キャンパスで)

交流塾夏まつり 県立大

秋田県立大の「薫風・村内の同大大湊キャンパスで開かれた。来場した地域の住民らが学生と交流の夏まつりが23日、大湊」

交流塾は、19年度に文部科学省の「新たな社会的ニーズに対応した学生支

援プログラム」に採択されたことを受けて活動が始まった。学生は、自然や農業、人間同士の交流などを通して行動力や創造力を高める取り組みを展開している。

同年度の冬、春に続いて3回目となった今回の祭りは、大型農業機械やソトラーカーの試乗体験、小型ボートでの池の遊覧、動物との触れ合いコーナーを企画し、来場者を歓迎した。中でも人気を集めたのがギギやウサギ、羊といった動物たちとの触れ合いコーナー。子どもたちは、普段は触る機会が少ないウサギを抱いたり、

2008.8.28 北羽新報